

株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当社の2011年3月期第2四半期連結累計期間(2010年4月～9月)の概況をご報告いたします。

当社の『経営方針<09-10>』では、直面する様々な環境の激変を自らのポジションを高めるチャンスと捉え、より新しい流れを創り出し成長に繋げる諸施策を進めており、2年目の今年度は強い成長の実現に向け「攻めの経営」へ舵を切っております。

この上半期においては、円高が一層進行する環境下においても主力製品が好調だった情報機器事業では増収増益を、顧客の生産調整の影響を受けたオプト事業でも増益をそれぞれ達成するなど、着実に成果を収めつつあります。

その結果、連結業績も売上高こそほぼ前年同期並みの3,918億円にとどまったものの、営業利益は前年同期比2.5倍の226億円、四半期純利益は同2.4倍の86億円と大幅な増益

**「攻めの経営」に舵を切り、
厳しい環境下で、大幅増益を果たしました。**

となりました。

世界景気の先行きは不透明で、関連市場の最終需要の動向、為替市場の先行きなども依然、予断を許さない状況が予想されます。しかし、今後も競争力の高い高付加価値製品の一層の販売拡大などにより、力強い成長の実現に向けグループ一丸となって邁進します。

なお、株主の皆様への配当につきましては、当初の予定どおり年間配当として1株あたり15円を予定しています。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2010年11月

コニカミノルタホールディングス株式会社

代表執行役社長 **松崎 正年**